セットアップ ユーティリティ
ユーザー ガイド

初版：2008 年 1 月

製品番号：463107-291

目次

1 セットアップ ユーティリティの開始

2 セットアップ ユーティリティの使用

セットアップ ユーティリティの言語の変更 2

セットアップ ユーティリティでの移動および選択 2

システム情報の表示 3

セットアップ ユーティリティでの初期設定の復元 3

高度なセットアップ ユーティリティ機能の使用 4

セットアップ ユーティリティの終了 4

3 セットアップ ユーティリティのメニュー

[Main]（メイン）メニュー 5

[Security]（セキュリティ）メニュー 5

[System Configuration]（システム コンフィギュレーション）メニュー 6

[Diagnostics]（診断）メニュー 6

索引 7

1　セットアップ ユーティリティの開始

セットアップ ユーティリティは ROM ベースのユーティリティで、情報の表示とシステムのカスタマイズを行います。Windows®オペレーティング システムが動作しない場合やロードされない場合にも使用できます。

注記：　指紋認証システム(一部のモデルのみ) は、セットアップ ユーティリティにアクセスする場合には使用できません。

セットアップ ユーティリティでは、コンピュータの情報を表示したり、起動、セキュリティ、およびその他の項目を設定したりすることができます。

セットアップ ユーティリティを開始するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか、再起動します。
2. Windows が起動する前および画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に、f10 キーを押します。

2 セットアップ ユーティリティの使用

セットアップ ユーティリティの言語の変更

以下の手順では、セットアップ ユーティリティの言語を変更する方法を説明します。セットアップ ユーティリティが起動していない場合、手順 1 から始めます。セットアップ ユーティリティが起動している場合は、手順 2 から始めます。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、コンピュータを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押します。
2. 矢印キーを使用して**[System Configuration]**（システム コンフィギュレーション）→**[Language]**（言語）の順に選択し、enter キーを押します。
3. f5 キーまたは f6 キーを押して（または矢印キーを使用して）言語を選択し、enter キーを押して選択を決定します。
4. 選択した設定を示す確認画面が表示されたら、enter キーを押して設定を保存します。
5. 設定を確定してセットアップ ユーティリティを終了するには、f10 キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

選択または設定した内容は、コンピュータを Windows で再起動したときに有効になります。

セットアップ ユーティリティでの移動および選択

セットアップ ユーティリティは Windows のユーティリティではないため、タッチパッドでは操作できません。項目間の移動および項目の選択は、キー操作で行います。

- メニューまたはメニュー項目を選択するには、矢印キーを使用します。
- ドロップダウン リストの項目を選択したり、有効/無効などのフィールドを切り替えたりするには、矢印キーを使用するか、f5 キーまたは f6 キーを使用します。
- 項目を選択するには、enter キーを押します。
- テキスト ボックスを閉じたり、メニュー表示に戻ったりするには、esc キーを押します。
- セットアップ ユーティリティの起動中に追加の移動および選択についての情報を表示するには、f1 キーを押します。

システム情報の表示

以下の手順では、セットアップ ユーティリティでシステム情報を表示する方法を説明します。セットアップ ユーティリティが起動していない場合、手順 1 から始めます。セットアップ ユーティリティが起動している場合は、手順 2 から始めます。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、コンピュータを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押します。
2. **[Main]**（メイン）メニューを使用して、システム情報にアクセスします。
3. 設定を変更せずにセットアップ ユーティリティを終了するには、矢印キーを使用して、**[Exit]**（終了）→**[Exit Discarding Changes]**（変更を保存せずに終了する）の順に選択し、enter キーを押します（コンピュータが再起動され、Windows が起動します）。

セットアップ ユーティリティでの初期設定の復元

以下の手順では、セットアップ ユーティリティを初期設定に戻す方法を説明します。セットアップ ユーティリティが起動していない場合、手順 1 から始めます。セットアップ ユーティリティが起動している場合は、手順 2 から始めます。

1. セットアップ ユーティリティを起動するには、コンピュータを起動または再起動し、画面の左下隅に[Press <F10> to enter setup]メッセージが表示されている間に f10 キーを押します。
2. **[Exit]**（終了）→**[Load Setup Defaults]**（初期設定値をロードする）の順に選択し、enter キーを押します。
3. セットアップの確認画面が表示されたら、enter キーを押して設定を保存します。
4. 設定を確定してセットアップ ユーティリティを終了するには、f10 キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

セットアップ ユーティリティの初期設定は、セットアップ ユーティリティの終了時に設定され、コンピュータを再起動したときに有効になります。

注記：　出荷時設定に戻しても、パスワード、セキュリティ、および言語の設定は変更されません。

高度なセットアップ ユーティリティ機能の使用

このガイドは、すべてのユーザに推奨するセットアップ ユーティリティ機能について説明します。上級ユーザにのみ推奨するセットアップユーティリティについて詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。[ヘルプとサポート]は、コンピュータで Windows を実行中の場合のみアクセス可能です。

上級ユーザが利用可能なセットアップ ユーティリティの機能には、ハードドライブの自己診断、ネットワーク サービス ブート、およびブート順序設定が含まれます。

コンピュータの起動または Windows の再起動が実行されるたびに、画面の左下隅に[<F12> to boot from LAN]メッセージが表示されます。これは、ネットワーク サービス ブートを行うためのメッセージです。

コンピュータの起動または Windows の再起動が実行されるたびに、画面の左下隅に[Press <F9> to change boot order]メッセージが表示されます。これは、ブート順序を変更するためのメッセージです。

セットアップ ユーティリティの終了

セットアップ ユーティリティを終了するときには、変更を保存するかどうかを選択できます。

- 現在のセッションでの変更を保存してセットアップ ユーティリティを終了するには、次のどちらかの操作を行います。
  - f10 キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

    または

  - セットアップ ユーティリティのメニューが表示されていない場合は、esc キーを押して、メニュー画面に戻ります。矢印キーを使用して、**[Exit]**（終了）→**[Exit Saving Changes]**（変更を保存して終了する）の順に選択し、enter キーを押します。

    f10 キーを使用する手順に沿って操作する場合、セットアップ ユーティリティに戻るオプションが表示されます。[Exit Saving Changes]の手順に沿って操作するときは、enter キーを押すとセットアップ ユーティリティは終了します。

- 現在のセッションでの変更内容を保存せずに、セットアップ ユーティリティを終了するには、以下の操作を行います。

  セットアップ ユーティリティのメニューが表示されていない場合は、esc キーを押して、メニュー画面に戻ります。矢印キーを使用して、**[Exit]**→**[Exit Discarding Changes]**の順に選択し、enter キーを押します。

セットアップ ユーティリティの終了後、Windows が再起動します。

3 セットアップ ユーティリティのメニュー

以下のメニュー一覧では、セットアップ ユーティリティのオプションの概要を示します。

注記： この章に記載されているセットアップ ユーティリティの一部のメニュー項目は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

[Main]（メイン）メニュー

項目	設定内容
System information（システム情報）	● システム時刻と日付を表示および変更します ● コンピュータ識別情報を表示します ● プロセッサ、メモリ サイズ、システム BIOS、およびキーボード コントローラのバージョン（一部のモデルのみ）の仕様情報を表示します

[Security]（セキュリティ）メニュー

項目	設定内容
Administrator password（管理者パスワード）	管理者パスワードを入力、変更、または削除します
Power-On Password（電源投入時パスワード）	電源投入時パスワードを入力、変更、または削除します

[System Configuration]（システム コンフィギュレーション）メニュー

項目	設定内容
Language Support（対応言語）	セットアップ ユーティリティの言語を変更します
Battery Setting Optimization（バッテリ設定の最適化）	バッテリの寿命を最適化できます
Dedicated Video Memory up to（最大専用ビデオ メモリ）	専用ビデオ メモリ（32 MB、64 MB、または 128 MB）の量を選択できます
Boot Options（ブート オプション）	以下のブート オプションを設定します • f10and f12 Delay (sec.)（f10 および f12 の遅延（秒））：セットアップ ユーティリティの f10 および f12 機能の遅延（キー入力を待つ時間）を、5 秒間隔（0、5、10、15、20）で設定します • CD-ROM boot（CD-ROM の読み出しが可能なオプティカル ドライブからのブート）：CD-ROM からのブートを有効/無効にします • Floppy boot（フロッピーディスク ドライブからのブート）：フロッピーディスクからのブートを有効/無効にします • Internal Network Adapter boot（内蔵ネットワーク アダプタ ブート）：内蔵ネットワーク アダプタからのブートを有効/無効にします • Boot Order（ブート順序）：以下のブート順序を設定します ◦ USB フロッピー ◦ ATAPI CD/DVD ROM ドライブ ◦ ハードドライブ ◦ USB メモリ上のドライブ ◦ USB ハードドライブ ◦ ネットワーク アダプタ
Button Sound（ボタン音）（一部のモデルのみ）	[Quick Launch Buttons]のタップ音をオンまたはオフにします
Virtualization Technology（仮想化テクノロジ）	仮想化テクノロジを有効/無効にします

[Diagnostics]（診断）メニュー

項目	設定内容
Hard Disk Self Test（ハードドライブの自己診断）	ハードドライブの総合的な自己診断を実行します 注記： 2 つのハードドライブがあるモデルの場合、このメニュー オプションは**[Primary Hard Disk Self Test]**（プライマリ ハードドライブの自己診断）と呼ばれます
Secondary Hard Disk Self Test（セカンダリ ハードドライブの自己診断）（一部のモデルのみ）	セカンダリ ハードドライブの総合的な自己診断を実行します
Memory Test（メモリ テスト）	システム メモリの診断テストを実行します

索引

D
[Diagnostics]（診断）メニュー　6

M
[Main]（メイン）メニュー　5

S
[Security]（セキュリティ）メニュー　5
[System Configuration]（システム コンフィギュレーション）メニュー　6
System information（システム情報）　5

か
管理者パスワード　5

し
システム情報の表示　3
指紋認証システム　1
高度なセットアップ ユーティリティ機能　4
初期設定の復元　3

せ
セカンダリ ハードドライブの自己診断　6
セットアップ ユーティリティ
- [Diagnostics]（診断）メニュー　6
- [Main]（メイン）メニュー　5
- [Security]（セキュリティ）メニュー　5
- [System Configuration]（システム コンフィギュレーション）メニュー　6
- 移動および選択　2
- 開始　1
- 言語の変更　2
- 高度な機能の使用　4
- システム情報の表示　3
- 使用　2
- 終了　4
- 初期設定の復元　3

セットアップ ユーティリティでの移動　2
セットアップ ユーティリティでの選択　2
セットアップ ユーティリティの言語の変更　2
セットアップ ユーティリティの終了　4

た
対応言語　6

て
電源投入時パスワード　5

と
ドライブ、ブート順序　6

は
ハードドライブの自己診断　6
パスワード　5

ふ
ブート オプション　6
ブート順序　6

ほ
ボタン音　6